

開催年月日 平成28年6月27日(月)
 質問者 公明党 吉井 透 議員
 答弁者 農政部長 土屋 俊亮

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>五 産地パワーアップ事業について</p> <p>次に産地パワーアップ事業についてであります。 今議会では、産地パワーアップ事業に係る補正予算案が提案されております。道産食品の輸出1,000億円に向けても、高収益の生産体制を確立することが必要であると考えております。 今後、どのように取り組んでいくのか伺います。</p>	<p>(農政部長)</p> <p>産地パワーアップ事業についてでございますが、この事業は、国のTPP関連対策で措置されたものでありまして、地域の営農戦略として定めました「産地パワーアップ計画」に基づき、省力的な機械・施設の導入や集出荷施設等の整備により、農産物の生産・出荷コストの削減、あるいは品質向上などを図り、産地の国際競争力の強化を目指すものでございます。</p> <p>道では、先月、道内各地からご要望のあった本年度の事業計画を承認いたしました。例えば枝豆用の収穫機械を導入し、一部を輸出に仕向ける計画もあったところでありまして、今後とも、より地域の実情に即したものとなるよう国に求めながら、本事業を積極的に活用し、産地の収益力の強化と道産食品の一層の輸出拡大に取り組んでまいりたいと考えてございます。</p>